

保護者各位

山手学院中高等学校

校長 時乗 洋昭

COVID-19(新型コロナウイルス)感染症に関する対応について

日頃より本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

1月末に「入試期間の自宅学習日の過ごし方についてのお願い」にて感染症予防について注意喚起をいたしました。その後の状況については新聞や報道でも取り上げられておりますが、神奈川県におきましても、COVID-19の感染報告及び死亡報告が出されております。感染の状況が政府行動計画の第二段階（国内の感染は発生期）に移行したとの発表があり、さらに見解が更新される見込みです。

校内では次のように予防についての指導を実施予定でおります。

- ① 定時の手洗いの励行・指導（接触感染の予防）
- ② 定時の教室換気（飛沫感染・エアゾル感染の予防）
- ③ 咳エチケットの指導（飛沫感染・エアゾル感染の防止）
- ④ トイレ便座の消毒の徹底・消毒薬の設置（糞便感染の予防）

※手指アルコール消毒剤が入手困難なため、可能な範囲で設置を実施しております。

COVID-19の感染防止の対策として、下記の注意事項を御覧の上、ご家庭でもご協力をお願いいたします。

記

1. 毎朝ご家庭で検温をし、体調の管理を徹底してください。

37.5℃以上ある場合や頭痛・関節痛・腹痛・下痢・嘔吐・咳などの症状がある場合には登校をせず、自宅で休養するようにしてください。

また、病院受診の際には右の相談センターへ連絡し、相談してから受診するようにしてください。

（本校のHPに健康観察チェックシートを用意しましたので、こちらもご利用下さい）

2. 頻繁な手洗い・うがいを徹底してください。

ウイルスはインフルエンザと同様にアルコールに弱く、石けんで洗い流すことができます。

3. 人の混み合う場所に行くのは避けるようにしてください。

濃厚接触とは、1メートル～2メートル程度の距離を一定時間一緒の空間で共有した場合をいいます。

4. 咳やくしゃみをする際には「咳エチケット」を守るようにしてください。

COVID-19ウイルスは、咳やくしゃみで感染します

*咳エチケットとは

- ・咳やくしゃみが出てしまうときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周囲の人から顔をそらしましょう。
- ・使用したティッシュは、すぐに蓋のあるゴミ箱に捨てましょう。
- ・その後すぐに、手洗いもしましょう。手洗いをする前は不用意に周囲に触れないように注意しましょう。

5. 必要に応じてマスクを着用するようにしてください。

マスクの着用は、感染を広げない為にも有効です。体調の悪い時には、できるだけ着用して下さい。

***受診の目安*(2月17日厚労省発表)**

37.5℃以上の発熱が4日以上続いた時

酷いだるさ・息苦しさを感じたとき

(裏面厚労省リーフレットをご参照下さい)

症状が疑われるときは電話にて相談のうえ、指定された医療機関で受診となります。

インフルエンザとの違い ⇒ インフルエンザの症状は、喉の痛みや咳を自覚して半日から1日の短時間に38℃以上の高熱と関節痛・悪寒等の症状を発症するような急激な症状の変化が特徴的です。

COVID-19 は、1週間ほどの軽度な風邪の症状がだらだら続いた後

37.5℃以上の発熱・呼吸困難の症状が現れます(2/18現在の見解)

〈横浜市にお住まいの方向けの一般電話相談〉 ※受付時間が延長されている可能性があります

横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター

電話番号・受付時間	
電話番号	045-550-5530
受付時間	午前9時から午後9時まで(土日、祝日を含む)

〈神奈川県にお住まいの方向けの一般電話相談〉

電話番号・受付時間	
電話番号	045-285-0536
受付時間	午前9時から午後9時まで(土日、祝日を含む)

その他県内の各市町村の専用番号については、広報・HP等でご確認下さい。